



施工業者様用

## 〈施工説明書〉

## 手摺支柱(スチール)

株式会社 ウッドワン 〒738-0023  
広島県廿日市市下平良1-12-1  
商品相談窓口 フリーダイヤル 0120-81-3331

このたびはウッドワンの商品をご採用いただき、誠にありがとうございます。  
施工前にこの施工説明書をよくお読みいただき、安全に正しく施工されるようお願い致します。  
製品を安全に正しくお使いいただき、お客様や他の人々への危害・財産への損害を未然に防止するために、「安全上のご注意」をよくお読みください。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りいただき、内容をよく理解して正しくお使いください。

## 安全上のご注意 安全に正しくお使いいただくために必ずお守りください

**⚠ 注意** 施工に際して以下の注意が守られない場合、施工に従事される方の傷害並びに住まわれる方の傷害または財産上の損害が生じるおそれがあります。確実にお守りください。



- 支柱取り付け面の下地強度や状態が確認できない場合は施工しないでください。
- 屋外や、浴室などの湿度が高い場所にはご使用できません。
- 支柱は手すりが折れないように800mm以内の間隔で取り付けてください。



- 指定の固定方法で取り付けてください。
- 指定の下穴をあけてご使用ください。
- φ35の丸棒手すり以外はご使用できません。
- 取り付け後にガタツキ、緩み、ビスの締め忘れがないか確認してください。
- 万が一ガタツキ、ヒビなどの不具合を発見した場合は、直ちに使用をやめて取付業者または販売店にご連絡ください。



## 施工終了後

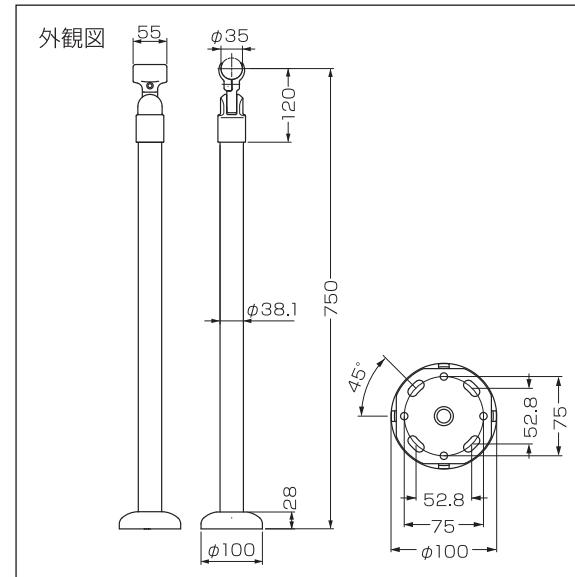
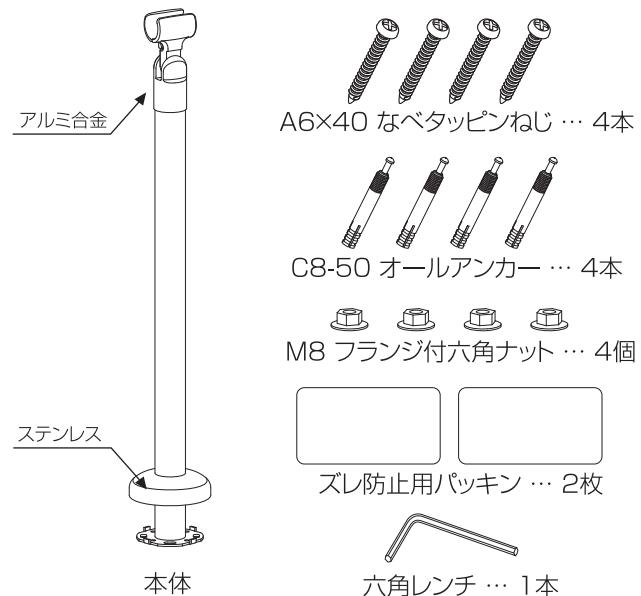
## ◆養生

当て傷・擦り傷等がつかないよう保護紙等でカバーして養生してください。粘着テープなどは直接商品に貼りつけないようにしてください。

## ◆お手入れのしかた

製品の表面が汚れている場合は、水で薄めた中性洗剤を含ませた柔らかい布を固くしぼってふき取り、乾いた布で仕上げてください。ベンジン・アルコール・シンナーなどの溶剤を使用すると変色・変質しますので、絶対に使用しないでください。

## 各部の名称

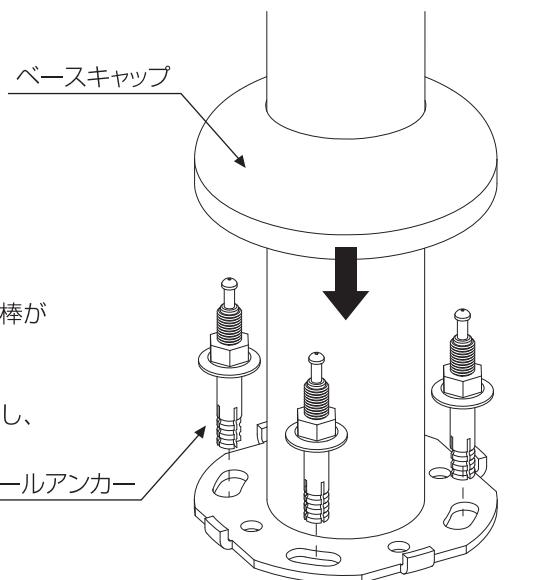


## 施工手順

[ベースの取り付けについて]

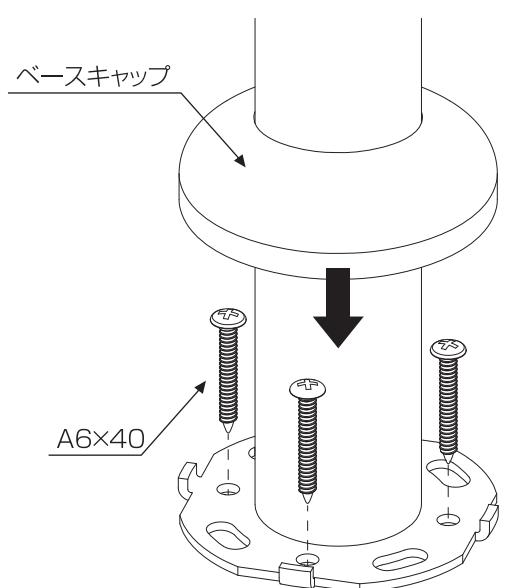
### コンクリートの下地に取り付ける

- ① オールアンカー用の下穴(φ8.5mm、深さ43mm)を開けます。  
ダストポンプなどを使用し下穴を掃除してください。
- ② 付属のナットをオールアンカー上端にねじ込み、オールアンカーの心棒が  
本体の頂部に接するまで確実に打ち込んでください。
- ③ ナットを外し、ベース座のアンカーチャージ穴にオールアンカーを通し、  
ナットをスパナ等で確実に締め付けてください。
- ④ 最後にベースキャップを取り付けてください。



### 木質の下地に取り付ける

- ① 下穴(φ4.5)を開けて本体をタッピンねじで取り付けてください。
- ② 最後にベースキャップを取り付けてください。



## 丸棒を支柱に取付ける

- ① グリップ内側にズレ防止用パッキンを貼り付けてください。
- ② 付属の六角レンチでグリップ固定用の六角ボルトを緩め、  
丸棒を通した後に六角ボルトを締め付けてください。

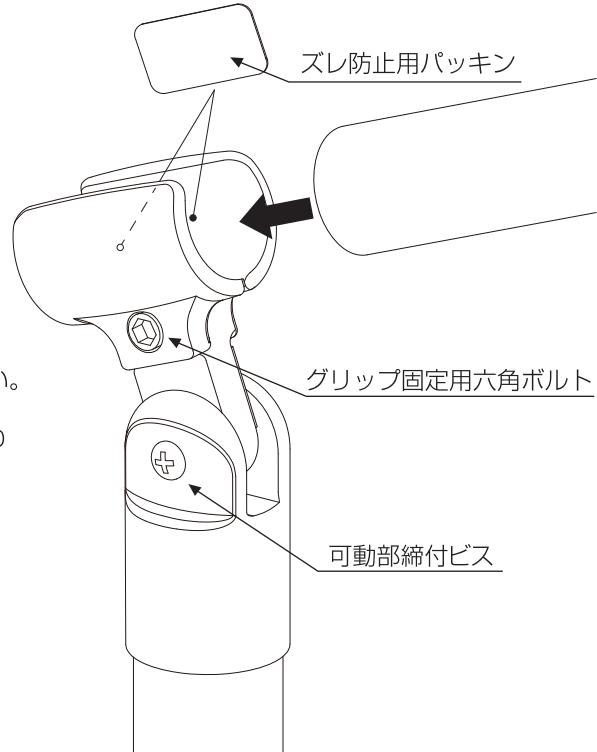
**注意**

- グリップ固定用六角ボルトを緩めすぎると  
グリップが外れる可能性があります。

- ③ グリップの角度を調整し可動部締付ビスを締め付けてください。
- ④ 最後にグリップ固定用六角ボルトと可動部締付ビスがしっかり  
締め付けられていることを確認してください。

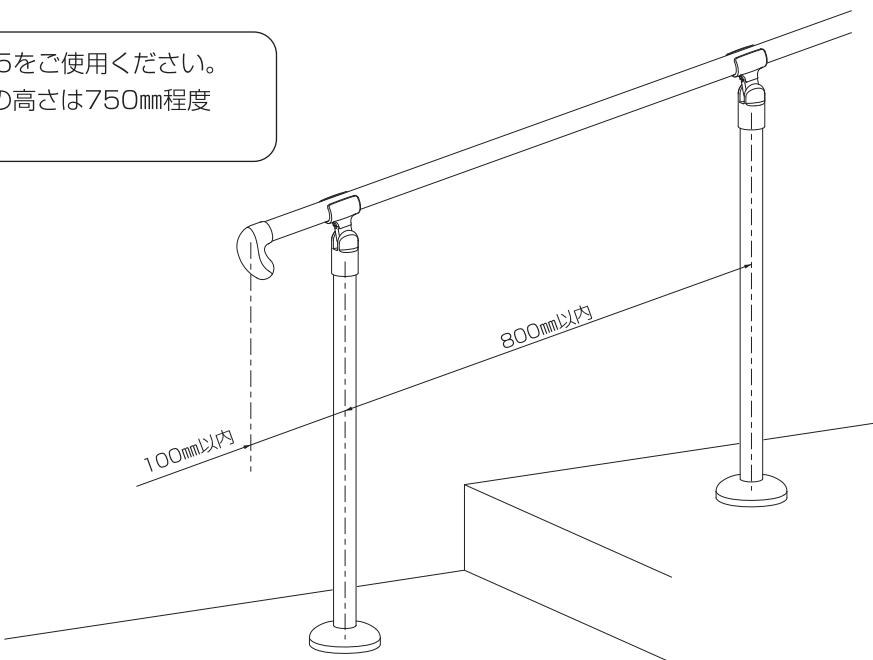
**注意**

- グリップ固定用六角ボルトの締めすぎに注意してください。  
ねじが効かなくなる可能性があります。



## 施工上の注意

- 手すり丸棒はφ35をご使用ください。
- 組立て時、手すりの高さは750mm程度  
になります。



**注意**

- オールアンカー又はタッピンねじは必ず4箇所すべてに取り付けてください。
- 支柱の間隔は800mm以内としてください。
- 支柱は必ず垂直に取り付けてください。垂直になっていないと、手すりが正しく取り付けできることあります。
- 取り付け後、ガタツキがなく確実に固定されていることを確認してください。